

政策シート

(政策名) これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成
(予算費目名) 小学校保健給食費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

浜松の将来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、健康で安心な学校生活を送ることができるよう、健康教育の推進や、食に関する指導の充実を図り、安心して教育活動ができる学校づくりを行う。また、安全・安心でおいしい給食を提供する。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	894,860
	決算	
	事業費 (A)	780,072
	人件費 (B)	15,400
	報酬 (C)	99,388

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
健康診断受診率	%	100	目標	100
			実績	
給食満足度率(自校方式、小学校)	%	95	目標	93
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	児童健康診断事業				136,839	34,651	0.4	0.0	0.0	0.0	99,388
2	小学校給食事業		○		758,021	745,421	1.2	0.0	0.0	1.5	0
計					894,860	780,072	1.6	0.0	0.0	1.5	99,388

※人工単価（千円）正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 児童健康診断事業

◇事業目的・事業対象

学校保健安全法に基づき、小学校児童に対し健康診断を行い、児童の健康の保持増進を図る。

◇事業の概要

○法令に基づき、下記3項目を実施する。

- ・尿検査(全学年)
- ・寄生虫卵検査(1～3学年)
- ・心臓疾患検査(1年生・4年生)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
M44	—	一般会計	自治事務(法令義務)	学校保健安全法		

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	34,651
	決算	0
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	0
	一般財源	34,651
一般会計繰入金		0
人件費(報酬等) (千円)		99,388
人件費 (千円)		2,800
人工	正規	0.4
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	0.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
健康診断受診率(%)		100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 小学校給食事業

◇事業目的・事業対象

安全・安心でおいしい給食を提供し、児童の健康の保持増進を図るとともに、給食を通して、正しい食習慣を身に付けるなど、食に関する指導の充実を図る。

◇事業の概要

○学校給食法の学校給食衛生管理基準に基づく食品(食器消毒保管庫・包丁まな板殺菌庫等)の購入、耐用年数経過に伴う備品購入など学校給食設備を整備する。また、給食を円滑に実施するための維持管理(給食用消耗物品、備品修繕など)と、調理担当者の腸内保菌検査、保存食の細菌学的検査、給食室の防鼠防虫消毒、雑排水槽の清掃など、給食場の良好な環境を維持する。
○行政経営計画に基づき調理業務の民間委託を行う。
○地産地消の推進に向け、小学校給食で使用する米飯は可能な限り浜松市産米を使用する。また、浜松市産の茶葉を使用した紙パック茶を2回提供し、地場産物への関心を高める。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S29	—	一般会計	自治事務(法令義務)	学校給食法		○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	745,421
	決算	0
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	0
	一般財源	745,421
一般会計繰入金		0
人件費(報酬等) (千円)		0
人件費 (千円)		12,600
人工	正規	1.2
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	1.5

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
給食満足度率(自校方式、小学校)(%)		93			95

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

行財政改革の取り組み (事業名) 小学校給食事業

◇取組概要

退職者や職種変更者の不補充、小中学校自校方式の統合など、学校給食調理業務民間委託による事業の効率化に組み、市の財政負担を軽減する。

◇行財政改革の視点 5 事務事業の見直し

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 5003
取組事項名 学校給食調理業務の民間委託の推進

個別計画等 計画名等 _____

政策・事業シート (以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
学校給食調理業務民間委託数 (調理場)	計画値	1	0	2	2	5(累計)
	実績値					
	計画値					
	実績値					
	計画値					
	実績値					
効果額 (千円)		累積	22,957	22,957	47,261	118,913
						212,088

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

政策シート

(政策名) これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成
(予算費目名) 中学校保健給食費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

浜松の将来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、健康で安心な学校生活を送ることができるよう、健康教育の推進や、食に関する指導の充実を図り、安心して教育活動ができる学校づくりを行う。また、安全・安心でおいしい給食を提供する。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	395,484
	決算	
	事業費 (A)	330,873
	人件費 (B)	15,400
	報酬 (C)	49,211

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
健康診断受診率	%	100	目標	100
			実績	
給食満足度率(自校方式、中学校)	%	88	目標	85
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	生徒健康診断事業				70,435	18,424	0.4	0.0	0.0	0.0	49,211
2	中学校給食事業		○		325,049	312,449	1.2	0.0	0.0	1.5	0
計					395,484	330,873	1.6	0.0	0.0	1.5	49,211

※人工単価（千円）正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 生徒健康診断事業

◇事業目的・事業対象

学校保健安全法に基づき、中学生徒に対し健康診断を行い、生徒の健康の保持増進を図る。

◇事業の概要

- 法令に基づき、下記2項目を実施する。
 - ・尿検査(全学年)
 - ・心臓疾患検査(1年生)
- その他、法定外では貧血検査(1年生希望者)を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
M44	—	一般会計	自治事務(法令義務)	学校保健安全法		

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	18,424
	決算	0
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	0
	一般財源	18,424
一般会計繰入金		0
人件費(報酬等) (千円)		49,211
人件費 (千円)		2,800
人工	正規	0.4
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	0.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
健康診断受診率(%)		100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 中学校給食事業

◇事業目的・事業対象

安全・安心でおいしい給食を提供し、生徒の健康の保持増進を図るとともに、給食を通して正しい食習慣を身に付けるなど、食に関する指導の充実を図る。

◇事業の概要

○学校給食法の学校給食衛生管理基準に基づく備品(食器消毒保管庫・包丁まな板殺菌庫)の購入、耐用年数経過に伴う備品購入など学校給食設備を整備する。また、給食を円滑に実施するための維持管理(給食用消耗物品、備品修繕など)と、調理担当者の腸内保菌検査、保存食の細菌学的検査、給食室の防鼠防虫消毒、雑排水槽の青銅など、給食場の良好な環境を維持する。
 ○行政経営計画に基づき調理業務の民間委託を行う。
 ○地産地消の推進に向け、中学校給食で使用する米飯は可能な限り浜松市産米を使用する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S29	—	一般会計	自治事務(法令義務)	学校給食法		○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	312,449
	決算	0
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	0
	一般財源	312,449
一般会計繰入金		0
人件費(報酬等) (千円)		0
人件費 (千円)		12,600
人工	正規	1.2
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	1.5

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
給食満足度率(自校方式、中学校) (%)		85			88

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

行財政改革の取り組み (事業名) 中学校給食事業

◇取組概要

退職者や職種変更者の不補充、小中学校自校方式の統合など、学校給食調理業務民間委託による事業の効率化に組み、市の財政負担を軽減する。

◇行財政改革の視点 5 事務事業の見直し

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 5003
取組事項名 学校給食調理業務の民間委託の推進

個別計画等 計画名等 _____

政策・事業シート (以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
学校給食調理業務民間委託数 (調理場)	計画値	1	1	0	0	2(累計)
	実績値					
	計画値					
	実績値					
	計画値					
	実績値					
効果額 (千円)		累積	23,106	46,584	46,584	46,584
						162,858

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

政策シート

(政策名) これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成
(予算費目名) 保健給食費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

浜松の将来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、健康で安心な学校生活が送れるような給食を実施するとともに、効率的な給食センター運営を行う。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	1,301,417
	決算	
	事業費 (A)	1,246,817
	人件費 (B)	54,600
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
給食満足度率(センター方式)	%	88	目標	85
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	学校給食センター事業				1,301,417	1,246,817	7.0	0.0	0.0	2.0	0
計					1,301,417	1,246,817	7.0	0.0	0.0	2.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 学校給食センター事業

◇事業目的・事業対象

共同調理場において安全・安心でおいしい給食を提供していくことで、児童・生徒の健康の保持増進を図るとともに、給食を通して正しい食習慣を身に付けるなど、食に関する指導の充実を図る。

◇事業の概要

- 学校給食食材購入事業
安全・安心でおいしい学校給食を運営するために必要な食材を調達する。
- 学校給食センター管理運営事業
給食を円滑に実施するための維持管理と、調理担当者の腸内保菌検査、保存食の細菌学的検査、給食室の防鼠防虫消毒、排水槽の清掃など、給食センターの良好な環境を維持する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S42	—	一般会計	自治事務(法令義務)	学校給食法		

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,241,817
	決算	0
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	748,893
	一般財源	497,924
一般会計繰入金		0
人件費(報酬等) (千円)		0
人件費 (千円)		54,600
人工	正規	7.0
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	2.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
給食満足度率(センター方式)(%)		85			88

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

行財政改革の取り組み (事業名) 学校給食センター事業

◇取組概要

退職者や職種変更者の不補充、小中学校自校方式の統合など、学校給食調理業務民間委託による事業の効率化に取り組み、市の財政負担を軽減する。

◇行財政改革の視点 5 事務事業の見直し

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 5003
取組事項名 学校給食調理業務の民間委託の推進

個別計画等 計画名等 _____

政策・事業シート (以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
学校給食調理業務民間委託数 (調理場)	計画値	1	0	0	0	1(累計)
	実績値					
	計画値					
	実績値					
	計画値					
	実績値					
効果額 (千円)		累積	-11,286	-11,286	-11,286	-11,286
						-45,144

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶